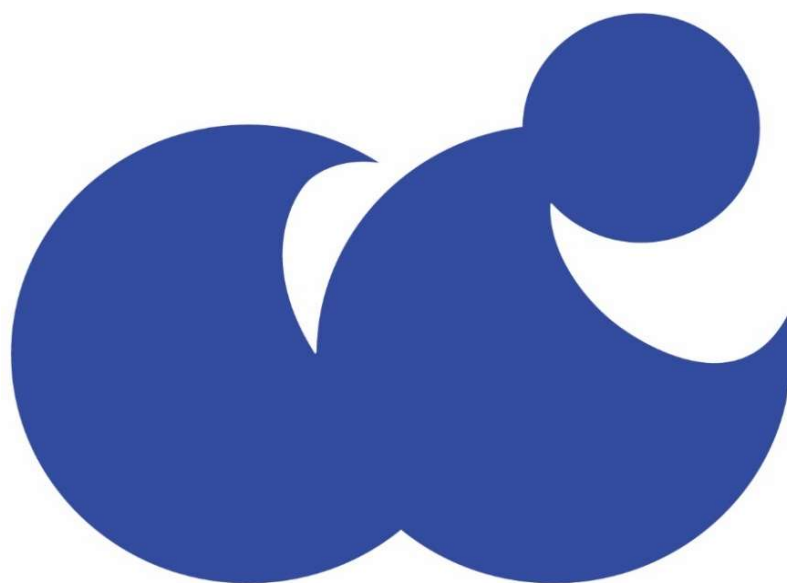


エコアクション21

環境経営レポート

第60期

(活動期間 : 2023年9月1日 ~ 2024年8月31日)



MATSUJIRA

作成日 2024年10月25日

株式会社 松浦スチロール工業所

目 次

- I. 事業概要
- II. 社是・社訓
- III. 環境経営方針
- IV. 活動体制
- V. 役割・責任・権限表
- VI. 活動結果
- VII. 各原単位及び不良率の推移
- VIII. 環境経営目標・計画・活動報告書（実績）（計画）
 - 第60期 環境経営目標活動報告書（本社工場）
 - 第60期 環境経営目標活動報告書（川尻工場）
 - 第60期 環境経営目標活動報告書（住吉工場）
 - 第61期 環境経営目標計画（本社工場）
 - 第61期 環境経営目標計画（川尻工場）
 - 第61期 環境経営目標計画（住吉工場）
- IX. 環境関連法規の順守状況
- X. 代表者による全体の評価と見直し・指示

I. 事業概要

1. 事業所名 株式会社 松浦スチロール工業所

2. 代表者名 代表取締役社長 松浦 令和

3. 工場所在地

①本社工場（操業：2016年）

住所：静岡県榛原郡吉田町川尻907-1
電話：0548-32-0195、f a x：0548-32-6360
敷地面積： 8,515.44㎡、建築面積： 3,463.93㎡
延床面積： 8,088.04㎡



②川尻工場（操業：1989年）

住所：静岡県榛原郡吉田町川尻892-1
電話：0548-32-1181 f a x：0548-32-8907
敷地面積：14,760.96㎡、建築面積：6,858.24㎡
延床面積：12,241.98㎡



③住吉工場（操業：1970年）

住所：静岡県榛原郡吉田町住吉4655-1
電話：0548-32-4111、f a x：0548-32-4112
敷地面積： 8,689.10㎡、建築面積： 5,758.34㎡
延床面積： 6,178.34㎡



4. エコアクション21 責任者及び連絡先

環境管理責任者： 松浦令和（代表取締役社長）

連絡先（事務局）： 住 所： 静岡県榛原郡吉田町川尻907-1
毛利新 溝田里美（事務窓口）

T E L : 0548-32-0195 F A X : 0548-32-6360

e-mail : satomi-m@m-eps.co.jp

5. 主な事業内容 発泡スチロール製品の製造及び販売

6. 取扱品目

生鮮・保冷用搬送容器類、Fモールド用ブロック、電化製品の部材及び緩衝材、農業用資材、建築用資材、他

7. 事業規模

法人設立： 1965年 1月5日

資本金： 2,000 万円

売上高： 224,550 万円（第60期：2023年9月～2024年8月）

組織図： レポート本文の 5 ～ 6 頁を参照

総従業員数： 92名（本社工場：36名、川尻工場：46名、住吉工場：10名）
（役員：6名、正社員・嘱託：80名、派遣・パート等：6名）

8. エコアクション21 適用範囲

対象組織：株式会社松浦スチロール工業所 本社工場、川尻工場、住吉工場

対象活動：発泡スチロール製品の製造及び販売、産業廃棄物収集運搬・中間処理業

I. 事業概要 (前頁の続き)

9. 産業廃棄物処理業における施設等の状況

①収集運搬業者：車両の種類と台数

キャブオーバー（静岡 100 す 4835 2トン車） 1台

②積替え保管施設は無し

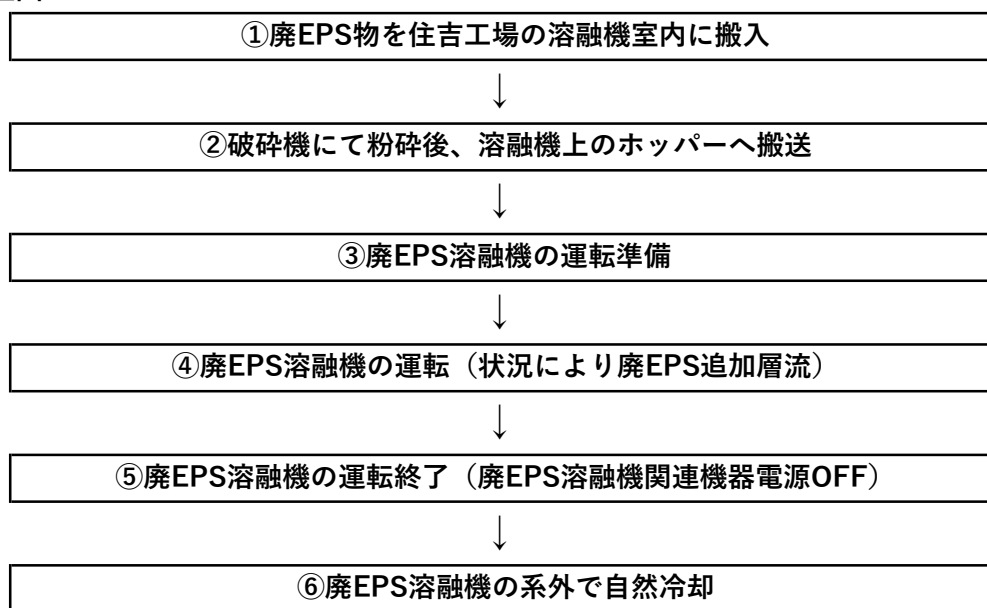
③処分量 中間処理施設の種類：廃プラスチック類の溶融固化処分

処理する廃棄物の種類：発泡スチロールに限定

処理能力：廃EPS物 80 kg/h

処理方式：廃EPS溶融機の炉内を電熱ヒータにて加熱・溶融

④処理工程図



10. 産業廃棄物処理業の許可の状況

①産業廃棄物収集運搬業の許可内容：

許可番号 第02201049848号 許可年月日：令和4年11月1日

許可の有効年月日：令和9年10月31日

事業の範囲 事業区分：収集運搬（積替え及び保管行為を除く）

産業廃棄物の種類：廃プラスチック類（発泡スチロールに限る）

②産業廃棄物処分業の許可内容：

許可番号 第02221049848号 許可年月日：令和4年11月1日

許可の有効年月日：令和9年10月31日

事業の範囲 事業区分：中間処分

産業廃棄物の種類：溶融固化処分－

廃プラスチック類（発泡スチロールに限る）

11. 産業廃棄物の処理実績

①産業廃棄物収集運搬実績 7.49 ton（第60期実績）

②産業廃棄物処分実績 10.22 ton（第60期実績）

Ⅱ. 社是・社訓

- 「誠実」 人として最も大切なことは誠実であり、誠実は信用を得る基であり、信用が発展の第一条件である。
- 「和」 経営は全員の総力の結集であり、人の和こそ企業の推進力である。和やかで明朗で活気ある職場を創ろう。
- 「啓発」 常に創意工夫をこらし、より良い製品を、より安く、より速く、作ることに努力しよう。
- 「奉仕」 奉仕の精神を社業に生かし、より良い社会の建設に努力しよう。

Ⅲ. 環境経営方針

[基本理念]

株式会社松浦スチロール工業所は、社是「誠実・和・啓発・奉仕」の基本理念に基づき、「信用の会得」「総力の結集」「創意工夫」「社会貢献」に努め、企業活動において、社会的責任と地球環境の保全及び経営改善を推進し、資源循環型社会の構築に貢献します。

[活動指針]

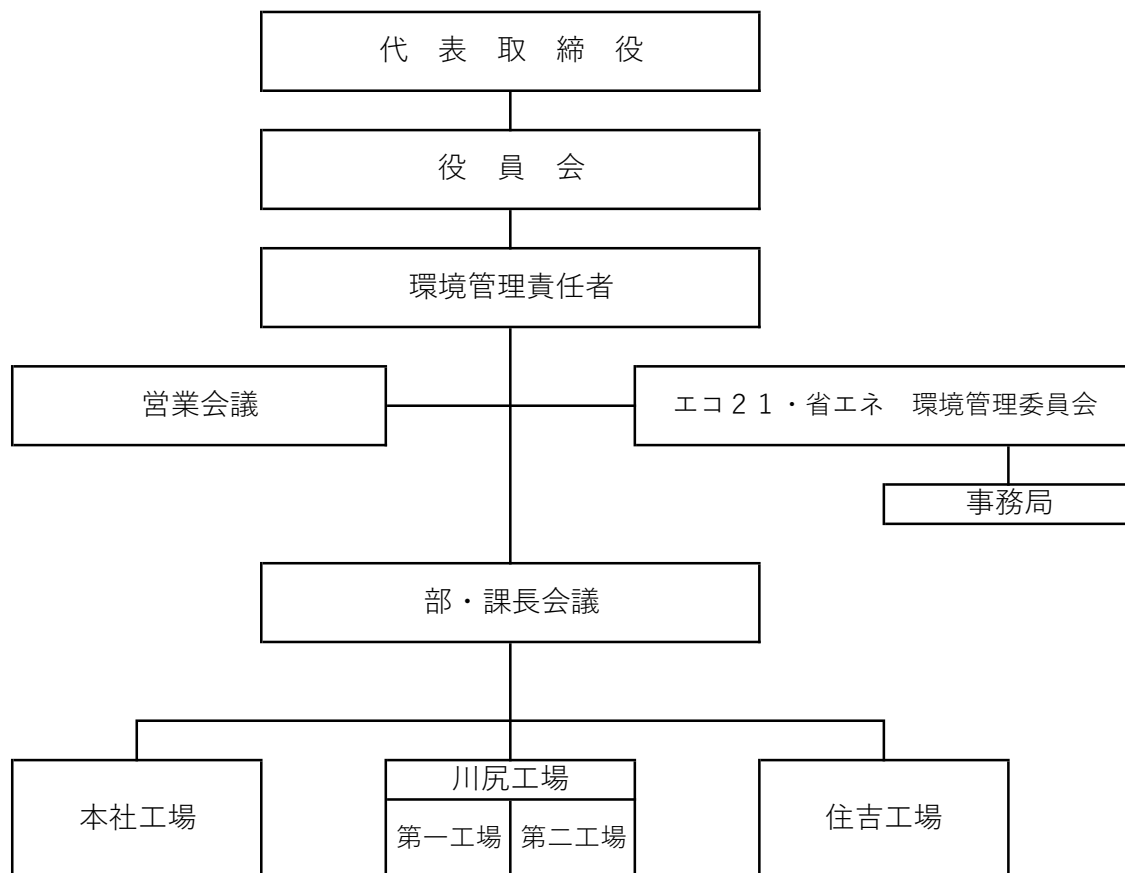
1. 関係法令、地域協定、当社が同意するその他の要求事項を順守します。
2. 不良品の発生防止と多様化するニーズ及び環境性能に適合した製品とサービスの提供に努めます。
3. 生産および販売活動における効率の向上と無駄の排除に努めます。
4. 省エネを推進し、CO2排出量および省資源(原材料・水使用量)低減に努めます。
5. 廃棄物の適正保管と3R(減量・再使用・再生)に努めます。
6. 本方針を基に活動の目的・目標・計画を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
7. 社内の教育・啓発活動を推進し、環境保全と安全衛生の意識向上に努めます。
8. 本方針及び環境経営レポートは一般に公表し、地域社会とのコミュニケーションの円滑化に努めます。

第4回 制定：2003年 1月20日
改定：2022年 11月 1日

株式会社 松浦スチロール工業所
代表取締役社長 松浦 令和

IV. 活動体制

1. 活動組織



2. 省エネ・エコアク21環境管理委員会

担当	区分	氏名
環境管理責任者	統括	松浦令和
環境管理者	本社工場	谷澤伸弥
	川尻第一工場	清水 真
	川尻第二工場	高橋 毅
	住吉工場	今村栄典
	営業	杉本建太
	事務局	毛利 新
事務局	事務	溝田里美

V. 役割・責任・権限表

担当	役割・責任・権限
統括責任者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> ①エコアクション21活動に関する総括責任者 ②エコアクション21の実施における人材、設備、費用の用意 ③環境経営方針の策定と社員への周知 ④環境管理責任者の選任 ⑤目標・活動計画実績の評価、見直し、指示 ⑥外部コミュニケーションの対外的対応の判断 ⑦管理文書(EC)及び記録文書A(em)に記載されている該当文書の作成と承認 ⑧経営における課題とチャンスを整理し、明確にする ⑨効率的な実施体制の構築と全従業員への周知
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ①環境経営マネジメントシステムの構築・管理 ②環境経営マニュアルの作成と役員、役職者、環境管理者への周知 ③環境管理者の選任 ④省エネ・エコ21環境管理委員会の開催と取り纏め ⑤管理文書(EC)及び記録文書A(em)に記載されている該当文書の作成と承認・確認及び見直し ⑥審査に関する対応(審査員の選任、日程調整、結果の処理・他) ⑦代表者への実績報告 ⑧環境負荷・取組の自己チェックリストの作成
環境管理者	<ul style="list-style-type: none"> ①環境経営マネジメントシステム、環境経営マニュアルの理解 ②環境経営マネジメント目標・活動計画の作成と実行、各工場内の指導・周知 ③管理文書(EC)、記録文書A(em)・B・C内の該当文書の作成・見直し、作業手順書(em12)の承認 ④審査時のサイトツアーの対応 ⑤所轄官庁等への届出又は報告 ⑥部署内コミュニケーション
推進者 (全社員)	<ul style="list-style-type: none"> ①環境方針の理解 ②環境経営マネジメントにおける目標・活動計画の理解と実施 ③省エネ・環境保全及び美化活動の推進 ④担当業務における環境記録の記入
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ①環境管理文書一覧と各環境記録一覧の作成と保管 ②省エネ・エコ21環境管理委員会の開催と議事録の作成 ③管理文書(EC)、記録文書A(em)・B・C内の該当文書の作成・見直し ④環境レポートの公表 ⑤審査手続き、審査時の対応 ⑥環境負荷・取組の自己チェックリストの作成 ⑦運営上必要な報告書類の作成及び連絡対応事項
省エネ・エコ21 環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①環境経営マネジメント目標・活動計画の確認と見直し ②省エネ法、県温暖化防止条例の取組対応 ③活動の進捗結果の確認と必要に応じて取組における包括的な見直し ④環境経営情報の入手・確認・周知対応 ⑤省エネ及び環境経営に関する勉強会
管理職(役員・部長等)	<ul style="list-style-type: none"> ①省エネ及び環境経営活動体制の支援 ②環境管理者のフォロー

VI. 活動結果

1. 目標値と実績値（全工場）

期間: 第60期（2023年9月1日～ 2024年8月31日）

削減対象項目	単位		基準期	目標値 / 実績値 / 評価		
			第57期	第58期	第59期	第60期
				前期目標値の1%削減		
二酸化炭素総排出量 (②/①)	kgCO ₂ /kg	目標		2.707	2.680	2.653
		実績	2.734	2.746	2.860	2.689
評価			-	×	×	△

* 電力の二酸化炭素排出量の把握には中部電力(株)から2023年度に教示された実排出係数を用いる。→ 係数 : 0.421

特定化学物質取扱量- メチルナフタレン(⑦/①)	kg/kg	目標		0.000036	0.000035	0.000035
		実績	0.000036	0.000036	0.000038	0.000037
評価			-	○	×	△

燃料原単位(LPG換算)(⑤/ ①)	kg/kg	目標		0.651	0.645	0.638
		実績	0.658	0.670	0.699	0.665
評価			-	×	×	△

電力量原単位(⑥/①)	kwh/kg	目標		1.088	1.077	1.066
		実績	1.099	1.095	1.129	1.098
評価			-	×	×	△

水の使用量(⑧/①)	m ³ /kg	目標		0.1083	0.1072	0.1062
		実績	0.1094	0.1085	0.1115	0.1044
評価			-	×	×	○

廃棄物総排出量 (全量)	kg	目標		37,825	37,447	37,072
		実績	38,207	50,479	43,530	36,986
評価			-	×	×	○

EPS不良率(⑩/①)	%	目標		0.128	0.126	0.125
		実績	0.129	0.151	0.171	0.145
評価			-	×	×	△

*. ○前期対比・目標値とも達成、△は前期対比・目標値 同等又はどちらか達成、×は前期・目標値とも未達成。

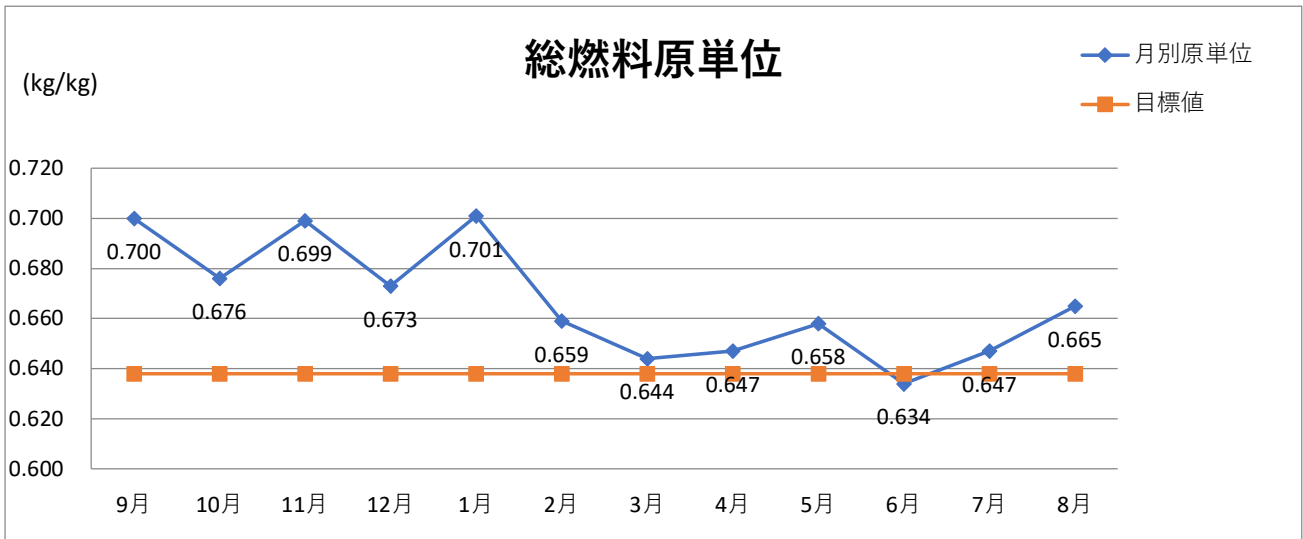
2. 使用・排出量実績（全工場）

項目	単位	実績比較			
		57期	58期	59期	60期
① 総原料使用量	kg	2,937,695	2,893,170	2,519,190	2,533,306
② 二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	8,032,645	7,943,325	7,204,232	6,811,742
③ 重油総使用量	ℓ	1,714,083	1,683,038	1,539,899	1,503,248
④ LPG総使用量	kg	597,978	625,674	561,620	514,122
⑤ LPG・重油LPG換算総使用量	kg	1,933,974	1,937,473	1,761,853	1,685,789
⑥ 電力総使用量	kWh	3,227,285	3,166,576	2,844,557	2,780,611
⑦ 特定化学物質大気排出量(メチルナフタレン)	kg	106	104	95	93
⑧ 水の使用量	m ³	321,385	313,851	280,829	264,516
⑨ 廃棄物総発生量	kg	38,207	50,749	43,530	36,986
⑩ EPS不良総発生量	kg	3,797	4,374	4,299	3,665

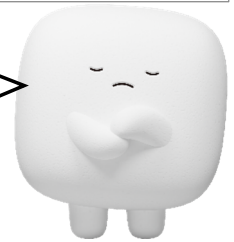
Ⅶ. 各原単位及び不良率の推移

1. 総燃料原単位 (kg/kg) * LPG換算

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
月別原単位	0.700	0.676	0.699	0.673	0.701	0.659	0.644	0.647	0.658	0.634	0.647	0.665	0.665
目標値	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638	0.638

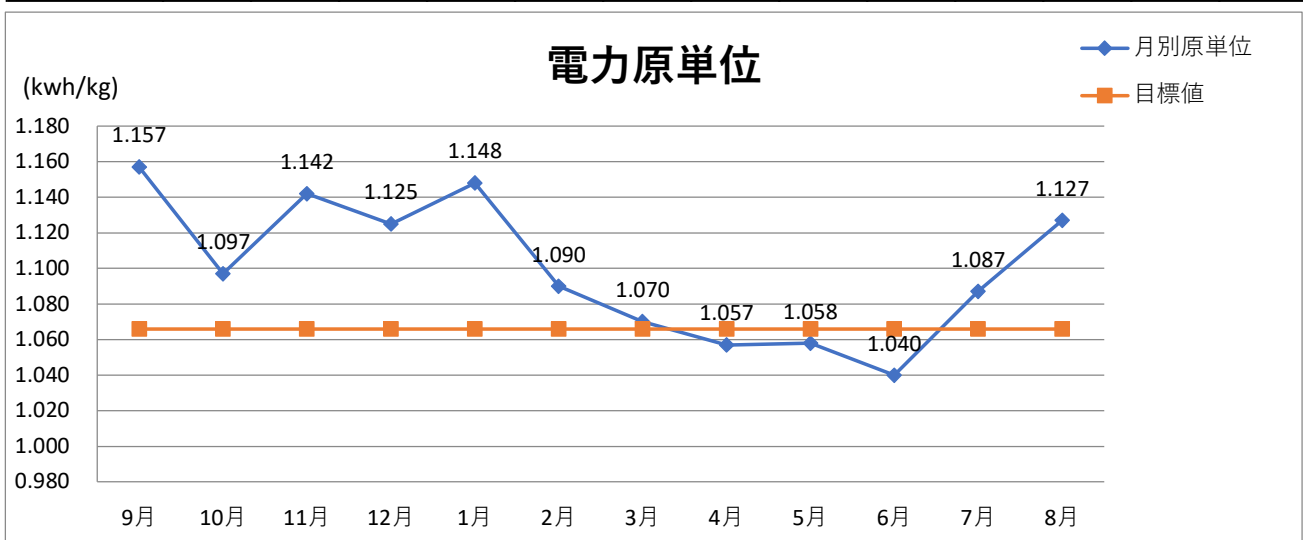


燃料原単位と電力原単位はともに通年では目標を達成できなかった。主な要因としては全工場で生産量が大幅に減少し効率が落ちていることである。ただ前年よりも改善していることは評価できる。燃料原単位は1ヶ月で達成。電力原単位は達成できたのは3ヶ月あった。



2. 総電力原単位 (kwh/kg)

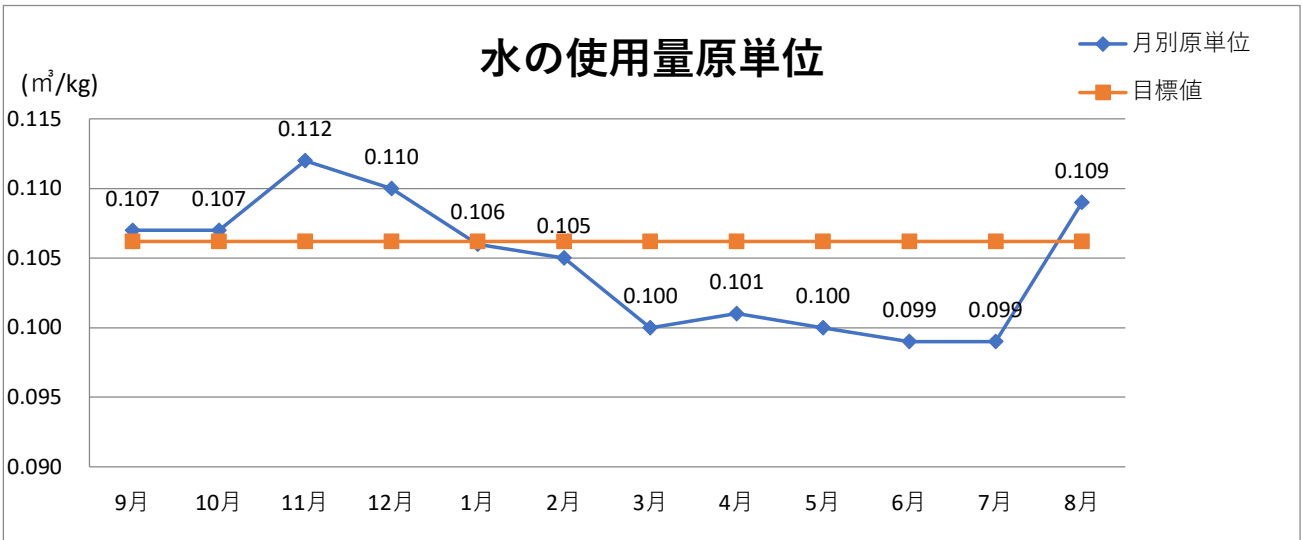
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
月別原単位	1.157	1.097	1.142	1.125	1.148	1.090	1.070	1.057	1.058	1.040	1.087	1.127	1.098
目標値	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066	1.066



3. 水の使用量原単位 (m³/kg)

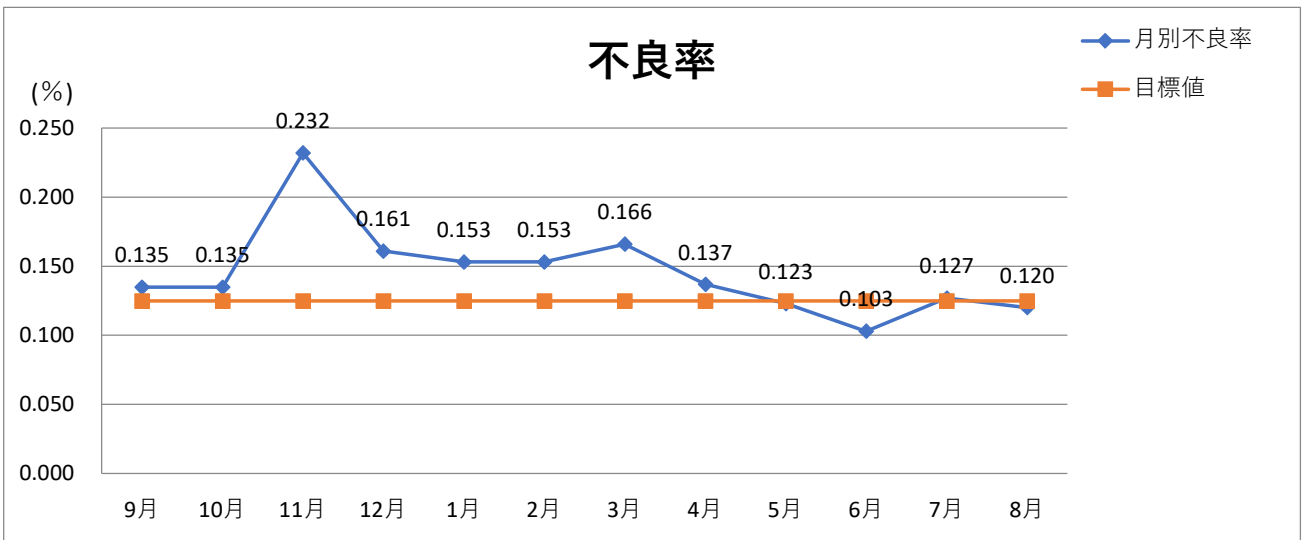
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
--	----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

月別原単位	0.107	0.107	0.112	0.110	0.106	0.105	0.100	0.101	0.100	0.099	0.099	0.109	0.104
目標値	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106	0.106

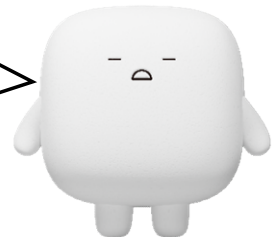


4. 工場全体不良率 (%)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
月別不良率	0.135	0.135	0.232	0.161	0.153	0.153	0.166	0.137	0.123	0.103	0.127	0.120	0.145
目標値	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.125



不良率は5月6月8月の3ヶ月で目標達成。年間の後半で達成できているのは大きな収穫です。ただ未達成の月の方が多いし、大幅に悪い月もありました。不良発生の原因を早期に掴んで不良削減に努めていきたいです。

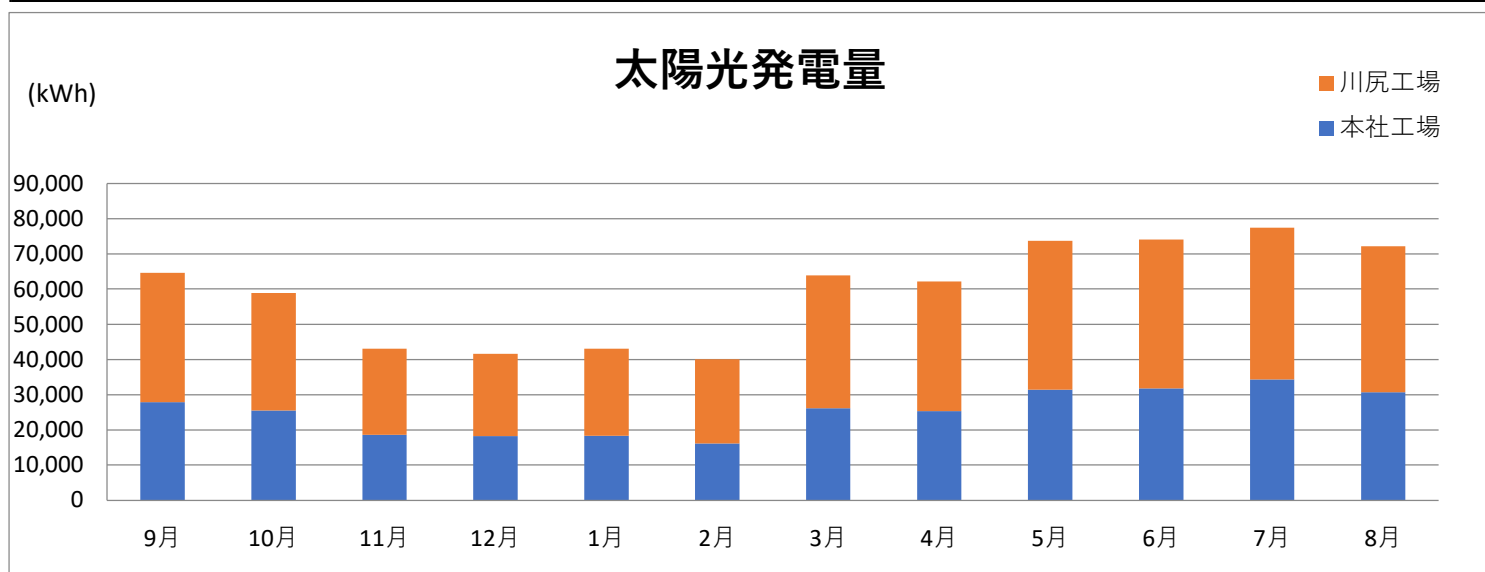


VII-2. 太陽光発電の実績

1. 太陽光発電量

(kWh)

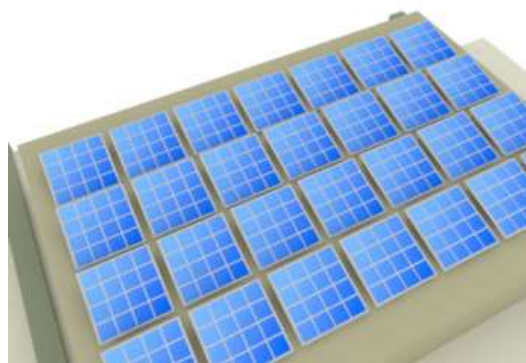
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計	平均
本社工場	27,925	25,473	18,581	18,196	18,345	16,153	26,219	25,350	31,440	31,789	34,262	30,655	304,387	25,366
川尻工場	36,672	33,434	24,485	23,485	24,708	23,927	37,668	36,844	42,288	42,213	43,136	41,491	410,349	34,196



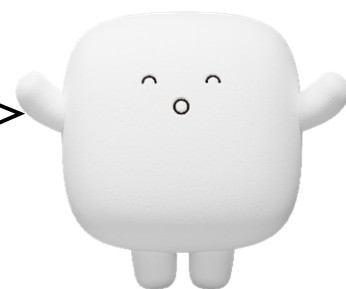
年間発電量

714,736kWh

		本社工場	川尻工場
発電能力	パネル出力	310Wh	245Wh
	パネル枚数	760枚	1328枚
	総発電量	236kWh	325kWh
発電開始年月		2016年9月	2014年7月
設置からの累計発電量		2,528,289kWh	4,184,997kWh



年間発電量の二酸化炭素削減効果は、スギの木、51,053本を植樹した計算になるよ。累計では、スギの木、約479,520本を植樹した計算になるんだ。これだけの植樹をしないで二酸化炭素を削減できるなんて、花粉症の人も助かりますね。





第 60 期 環境目標・計画・活動報告書 (本社工場)

作成日: 2023 年 9 月 20 日

承認	確認	作成
社長	環境管理責任者	環境管理者
		

	不良率 (全体)	不良率 (部材)	不良率 (魚箱)	不良率 (建材)	不良率 (その他)	燃料 原単位	電力 原単位	水使用量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.235	0.450	0.110	0.165	0.140	1.011	1.578	0.278	43,095kg
実績値	0.230	0.456	0.090	0.350	0.107	1.007	1.619	0.288	36,986kg

施策手段		担当	計画 実施	活動スケジュール												
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
不良の削減	消耗部品の定期交換	成型担当者	計画	<											>	
	実施				○		○	○								
	「成型機日常点検」(106)(毎日)、整備		計画	<												>
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
二酸化炭素排出量の削減	「成型機定期点検」(107)(1回/6ヶ月)、整備	成型担当者	計画							<>					<>	
	実施								○					○		
	エア-漏れ箇所の撲滅		成型担当者	計画	<											>
	実施															
二酸化炭素排出量の削減	蒸気漏れ箇所の撲滅	成型担当者	計画	<											>	
	実施	○							○	○		○	○			
	成型サイクルの短縮	成型担当者	計画	<											>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	金型メンテナンス	成型担当者	計画	<											>	
	実施			○	○				○	○	○	○	○	○		
二酸化炭素排出量の削減	熱交換器プレート洗浄(1回/6ヶ月) ボイラー給水温度管理	谷澤	計画			<>					<>					
	実施			○						○						
二酸化炭素排出量の削減	真空ポンプNO2オーバーホール	谷澤	計画						<>							
	実施								○							
廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別の徹底・記録管理	杉本建	計画	<											>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
水の排量削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れ確認	谷澤	計画	<											>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
水の排量削減	「地下水採取量記録」(121)、漏れ確認	谷澤	計画	<											>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
その他	「防災訓練」(em-05) 「緊急事態訓練」(em-06)の実施	全員	計画	<>												
	実施	○														
	「安全パトロール」(131)(毎月)	安衛委員	計画	<											>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	「騒音測定」(137)(1回/6ヶ月) 「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヶ月)	谷澤 仲田	計画	<											>	
	実施		○	○					○	○				○		
	「省エネ・エコ21環境管理委員会」(em-08)	環境管理者	計画	<>		<>		<>		<>		<>		<>		
	実施	○		○		○		○		○		○		○		
	美化活動の実施(1回/4ヶ月)	環境管理者	計画		<>				<>			<>				
	実施		○					○			○					
ガソリン燃料社用車の電気自動車への更新の検討	小塩	計画	<											>		
実施																
客先との打ち合わせのオンライン化	小塩	計画	<											>		
実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

取組 結果	<ul style="list-style-type: none"> 不良率の削減は、全体では達成できた。部門別では魚箱、その他で達成。前期に比べて不良率は良くなっている。部材はだいぶ改善できている。建材はSB床断熱材で充填不良が多発してしまった。設定変更をし改善できている。現在は減少している。 燃料原単位は達成、電力原単位は未達成だった。 浄化槽ポンプ(0.25kW×2台)故障により手動運転により電力使用量増加(約100kW)。 真空ポンプオーバーホール4月実施。その他の施策はできている。 <p style="text-align: right;">記入日: 2024年9月4日 </p>
社長 評価	<p>不良率は目標達成できていることは評価できる。日頃の活動が実を結んだ証拠だと思えます。不良発生量を更に削減できるように一層努力して頂きたい。電力原単位が未達成だったが、何が原因かを把握し、次年度は達成できるように頑張ってもらいたい。環境への配慮が年々厳しくなっていく中、当社の活動はマンネリ化している感はないので、情報を収集しながら新たな活動を見つけたい。</p> <p style="text-align: right;">記入日: 2024年10月18日 </p>

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)

(文書番号:em-01)

第 60 期 環境目標・計画・活動報告書 (川尻 工場)



作成日: 2023 年 9 月 22 日

承認	確認	作成
社長	環境管理責任者	環境管理者
		

	不良率 第一A、IDS以外	不良率 (IDS)	不良率 (第一B)	不良率 (第二型物)	不良率 (ブロック)	燃料原単位	電力 原単位	水使用量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.180	0.220	0.110	0.110	0	0.903	1.133	0.087	43095
実績値	0.159	0.257	0.124	0.148	0.124	0.866	1.113	0.080	36986

※原単位は変動性で表示の目標値は型物生産比率85.0%の場合

施策手段	担当	計画 実施	活動スケジュール													
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		
不良の削減	消耗品の定期点検、定期交換	計画	<												>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「成形機日常点検」(106)(毎日)、整備	計画	<													>
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	成形機定期点検」107(1回/6ヵ月)、整備	計画	<													>
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
成形機VACM30固定プレート更新(A7.8号機)	川村	計画			↔											
	実施							○								
二酸化炭素排出量の削減	エア-漏れ箇所の撲滅	成型担当者	計画	<											>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	熱交換器プレート洗浄(1回/週) ボイラー給水温度管理	毛利	計画	<												>
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	金型メンテナンス	川村高橋	計画	<												>
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
デマンド管理システム運用による 消費電力管理(ピークシフト)	和田	計画	<												>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ボイラーヘッダーバルブ交換	毛利	計画				<									>	
	実施					x	x									
ボイラー軟水器の自動化(No1.2)	毛利	計画											<	>		
	実施												x	x		
廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別の徹底・記録管理	和田	計画	<											>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
水の排量削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れの確認	毛利	計画	<											>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	「地下水採取量記録」(121)、漏れの確認	毛利	計画	<											>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	工場排出量の確認	毛利	計画	<											>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
その他	「防災訓練」(em-05) 「緊急事態訓練」(em-06)の実施	全員	計画	<											>	
		実施	○													
	「安全パトロール」(131)(毎月)	安全委員	計画	<											>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	「騒音測定」(137)(1回/2ヵ月) 「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヵ月)	近藤	計画	<											>	
		実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
「省エネ・エコ21環境管理委員会」 (em-08)(1回/2ヵ月)	環境管理者	計画	<											>		
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
工場周辺の美化活動(1回/4ヶ月)	環境管理者	計画		<									<	>		
	実施		○					○				○				

取組 結果	<ul style="list-style-type: none"> 不良率は、第一A工場IDS以外:8回、IDS:4回、B工場:3回、第二工場:3回、ブロック:9回達成できた。 二酸化炭素排出量削減としてボイラーヘッダーバルブ交換を予定していたが、グランドパッキンを交換して対応したため延期 ボイラー軟水器の自動化を予定していたが、来期にボイラー更新を行うのでその時に更新する予定。
社長 評価	<p>不良率は第一Aのみ達成できたのは評価できる。それ以外の部署は不良率が未達成だったので次年度以降も不良発生の根本的な原因を掴んで不良発生削減に努めてほしい。原単位は燃料と電力ともに達成できたことは評価できる。目標設定を変更したことも1つの要因ではあるが、さらなる削減に努めてほしい。</p> <p style="text-align: right;">記入日: 2024/9/6 </p> <p style="text-align: right;">記入日: 2024年10月18日 </p>

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)



承認	確認	作成
社長	環境管理責任者	環境管理者
		

第 60 期 環境目標・計画・活動報告書 (住吉工場)

作成日: 2023 年 9 月 12 日

	不良率 (ブロック)	不良率 ()	不良率 ()	不良率 ()	燃料 原単位	電力 原単位	水使用量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0%				0.395	0.686	0.064	43,095kg
実績値	0.0041				0.409	0.701	0.074	36,986

施策手段	担当	計画 実施	活動スケジュール														
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月			
不良の削減	消耗部品の定期交換	成型担当者 計画	<														>
	「成形機日常点検」(106)(毎日)、整備	成型担当者 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「成形機定期点検」(107)(1回/6ヶ月)、整備	成型担当者 計画							↔								↔
二酸化炭素排出量の削減	エア-漏れ箇所の撲滅	今村 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	蒸気漏れ箇所の撲滅	今村 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	スチームトラップの管理、整備	成型担当者 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	NO1乾燥室ファンモーター更新	今村 実施				↔											
	コンプレッサーの更新(INV)	今村 実施											×	×	×		
廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別の徹底・記録確認	今村 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	廃スチロールのリサイクル化	中村 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水の排量削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れ確認	今村 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「地下水採取量記録」(121)、漏れ確認	今村 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工場総排出量の確認	今村 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	「防災訓練」(em-05) 「緊急事態訓練」(em-06)の実施	全員 実施	↔														
	「安全パトロール」(131)(毎月)	山下 実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「騒音測定」(137)(1回/6ヶ月) 「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヶ月)	今村 実施			○				○				○				○
	「省エネ・エコ21環境管理委員会」(em-08)	環境管理者 実施	↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔
	美化活動の実施(1回/4ヶ月)	環境管理者 実施		↔					↔				↔				
	予発機の更新検討(恒久的対応)	今村 実施	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

取組メ 結果	<ul style="list-style-type: none"> 不良率は、設定ミスによる不良が1件あり、目標未達成でした。 二酸化炭素排出削減は、58期から取り組んでいる、休日の過剰な乾燥時間の乾燥室稼働停止による効果が有り、燃料・電力原単位の削減に繋がった。しかし、製品の出荷状況が厳しく生産調整を行い成形機稼働率が74%で前期の稼働率78%に届かず、燃料、電力原単位共に未達成でした。目標達成するには、80%以上の稼働率が必要だと考えられる。 廃棄物排出量削減、水の排量削減では記録と漏れの確認と施策とともに実施できました。 防災訓練、緊急事態訓練は計画通り実施しました。 <p style="text-align: right;">記入日: 2024年9月10日 </p>
社長 評価	<p>不良率は目標が厳しいので難しいところではありますが、1つの不良が大きいので引き続き不良率ゼロを目指して頑張ってもらいたい。原単位は稼働率が悪化しているため目標達成には至らなかったが、1つ1つ活動を見直しながら効率的な生産に努めてほしい。</p> <p style="text-align: right;">記入日: 2024年10月18日 </p>

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布・環境管理者以上)

第 61 期 環境目標・計画・活動報告書 (本社工場)

作成日: 2024 年 9 月 4 日

承認	確認	作成
社長	環境管理責任者	環境管理者
		

	不良率 (全体)	不良率 (部材)	不良率 (箱)	不良率 (建材)	不良率 (その他)	燃料 原単位	電力 原単位	水使用量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.228	0.450	0.090	0.165	0.100	0.997	1.603	0.285	36,616kg
実績値									

施策手段		担当	計画 実施	活動スケジュール												
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
不良の削減	消耗部品の定期交換	成型担当者	計画	<											>	
	「成型機日常点検」(106)(毎日)、整備		実施													
	「成型機定期点検」(107)(1回/6ヶ月)、整備		計画	<												>
			実施													
二酸化炭素排出量の削減	エア漏れ箇所の撲滅	成型担当者	計画	<											>	
	蒸気漏れ箇所の撲滅	成型担当者	計画	<											>	
			実施													
	成型サイクルの短縮	成型担当者	計画	<											>	
			実施													
	熱交換器プレート洗浄(1回/6ヶ月) ボイラー給水温度管理	谷澤	計画			<>						<>				
			実施													
	真空ポンプNO1オーバーホール	谷澤	計画	<>												
実施																
真空ドレン用エアチューブの更新	谷澤	計画		<>												
		実施														
パーテレータコンベアーの管理、整備	山田	計画	<											>		
		実施														
廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別の徹底・記録管理	杉本建	計画	<										>		
			実施													
水の排量削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れ確認	谷澤	計画	<										>		
			実施													
	「地下水採取量記録」(121)、漏れ確認	谷澤	計画	<										>		
			実施													
その他	「防災訓練」(em-05) 「緊急事態訓練」(em-06)の実施	全員	計画	<>												
			実施													
	「安全パトロール」(131)(毎月)	安衛委員	計画	<										>		
			実施													
	「騒音測定」(137)(1回/6ヶ月) 「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヶ月)	谷澤 仲田	計画	<										>		
			実施													
	「省エネ・エコ21環境管理委員会」(em-08)	環境 管理者	計画	<>		<>		<>		<>		<>		<>		
			実施													
	美化活動の実施(1回/4ヶ月)	環境 管理者	計画		<>					<>		<>				
			実施													
ガソリン燃料社用車の電気自動車 への更新の検討	小塩	計画	<										>			
		実施														
客先との打ち合わせのオンライン化	小塩	計画	<										>			
		実施														

取組 結果	記入日: ㊟
社長 評価	記入日: ㊟

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)

(文書番号:em-01)

第 61 期 環境目標・計画・活動報告書 (川尻 工場)

作成日: 2024 年 9 月 6 日

承認	確認	作成
社長	環境管理責任者	環境管理者

	不良率 第一A、IDS以外	不良率 (IDS)	不良率 (第一B)	不良率 (第二型物)	不良率 (ブロック)	燃料原単位	電力 原単位	水使用量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.160	0.220	0.110	0.110	0	0.874	1.110	0.079	36616
実績値									

※原単位は変動性で表示の目標値は型物生産比率85.0%の場合

実施 ○ 未実施 ×

施策手段	担当	計画 実施	活動スケジュール												
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
不良の削減	消耗品の定期点検、定期交換	計画	<												>
		実施													
	「成形機日常点検」(106)(毎日)、整備	計画	<												>
		実施													
成形機定期点検」107(1回/6ヵ月)、整備	計画	<												>	
	実施														
成形機VACM30固定プレート更新 2ヵ所	川村	計画						<=>							
		実施													
二酸化炭素排出量の削減	エアー漏れ箇所の撲滅	計画	<											>	
		実施													
	熱交換器プレート洗浄(1回/週) ボイラー給水温度管理	計画	<											>	
		実施													
	金型メンテナンス	計画	<											>	
		実施													
	デマンド管理システム運用による 消費電力管理(ピークシフト)	計画	<											>	
		実施													
	ボイラー軟水器の自動化(No1.2)	計画					<=>								
		実施													
炉筒煙管ボイラーから貫流ボイラーへ	計画					<=>									
	実施														
ボイラー A重油から都市ガスへ	計画					<=>									
	実施														
第1ドライヤー240F 更新	計画					<=>									
	実施														
第1コンプレッサーNo3 更新	計画					<=>									
	実施														
地下水ポンプ 深井戸、浅井戸 更新	計画									<=>					
	実施														
廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別の徹底・記録管理	計画	<											>	
		実施													
水の排量削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れの確認	計画	<											>	
		実施													
	「地下水採取量記録」(121)、漏れの確認	計画	<											>	
工場排出量の確認	計画	<												>	
	実施														
その他	「防災訓練」(em-05) 「緊急事態訓練」(em-06)の実施	計画	<=>												
		実施													
	「安全パトロール」(131)(毎月)	計画	<											>	
		実施													
	「騒音測定」(137)(1回/2ヵ月) 「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヵ月)	計画	<											>	
		実施													
「省エネ・エコ21環境管理委員会」 (em-08)(1回/2ヵ月)	計画	<=>		<=>		<=>		<=>		<=>		<=>			
	実施														
工場周辺の美化活動(1回/4ヶ月)	計画		<=>					<=>			<=>				
	実施														

取組メ 結果ト	記入日: (印)
社長 評価	記入日: (印)

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)

第 61 期 環境目標・計画・活動報告書 (住吉工場)

作成日: 2024 年 9 月 10 日

承認 社長	確認 環境管理責任者	作成 環境管理者

	不良率 (ブロック)	不良率 ()	不良率 ()	不良率 ()	燃料 原単位	電力 原単位	水使用量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0%				0.400	0.690	0.073	36,616kg
実績値								

施策手段	担当	計画 実施	活動スケジュール													
			実施 ○ 未実施 ×													
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		
不良の削減	消耗部品の定期交換	成型担当者	計画	<												>
	「成形機日常点検」(106)(毎日)、整備	成型担当者	計画	<												>
	成形機定期点検(107)(1回/6ヶ月)、整備	成型担当者	計画						↔							↔
二酸化炭素排出量の削減	エア-漏れ箇所の撲滅	今村	計画	<												>
	蒸気漏れ箇所の撲滅	今村	計画	<												>
	スチームトラップの管理、整備	成型担当者	計画	<												>
	コンプレッサーの更新(INV)	今村	計画							↔						↔
	デマンド監視装置の導入	今村	計画			↔										
廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別の徹底・記録確認	今村	計画	<												>
	廃スチロールのリサイクル化	中村	計画	<												>
水の排水削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れ確認	今村	計画	<												>
	「地下水採取量記録」(121)、漏れ確認	今村	計画	<												>
	工場総排水量の確認	今村	計画	<												>
その他	「防災訓練」(em-05)	全員	計画	↔												
	「緊急事態訓練」(em-06)の実施		実施													
	「安全パトロール」(131)(毎月)	山下	計画	<												>
	「騒音測定」(137)(1回/6ヶ月)	今村	計画	<												>
	「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヶ月)		実施													
	「省エネ・エコ21環境管理委員会」(em-08)	環境管理者	計画	↔		↔			↔		↔		↔		↔	
	美化活動の実施(1回/4ヶ月)	環境管理者	計画			↔				↔				↔		
予発機の更新検討(恒久的対応)	今村	計画	<													>

取組 結果	記入日: 年 月 日 ㊞
社長 評価	記入日: ㊞

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)

Ⅸ. 環境関連法規等の順守状況

①

関係法令	適用事項	該当事項	該当部署	確認日
				順守状況
環境基本法	①事業活動に伴う公害防止と自然環境保全措置 ②廃棄物に対する必要措置 ③環境への負荷低減とリサイクル ④国、地方の施策協力	—	全工場	10月25日
				○
地球温暖化対策推進法	①温室効果ガスの排出抑制等の措置に努める ②県、市町村の施策協力 ③温室効果ガス排出削減計画書、報告書の提出(静岡県条例)	—	川尻工場	9月2日
				○
エネルギー使用の合理化等に関する法律	①エネルギー使用状況届出 ②統括管理者、企画推進者、管理員の選任 ③企業単位の定期報告、中長期計画書の提出 ④エネルギーの使用量、合理化の推進	①特定事業所(全工場) ②第二種指定工場(川尻工場)	全工場	7月27日
				○
大気汚染防止法	①ばい煙発生施設の設置届出 ②ばい煙排出基準 ③ばい煙測定(2回/年) ④公害防止管理者の選任(川尻工場)	①ばい煙施設管理(対象ボイラ施設)	川尻工場	9月13日
				○
公害防止組織法	①特定工場における公害防止統括者等の制度を設け、公害防止組織を図る。	①大気汚染防止法	川尻工場	10月25日
				○
工業用水法	①地下水揚水設備の届出 ②地下水採取量の報告	①地下水揚水設備	全工場	10月25日
				○
水質汚濁防止法	①排出基準 ②排水検査(1回/年)	①工場排水(50m ³ 以上)	全工場	6月18日
				○
浄化槽法	①設置届出 ②保守点検 ③水質基準 ④水質検査(1回/年)	①浄化槽	全工場	7月16日
				○
PRTR法(化学物質使用・排出量)	①化学物質排出量の届出報告(1回/年)	①重油に含有される化学物質(メチルナフタレン)	川尻工場	10月25日
				○
PCB特措法	①ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等の届出 ※2020年7月9日処分済	①変圧器(番号30-001) 変圧器(番号30-003)	住吉工場	10月25日
				○
フロン排出抑制法	①特定製品を廃棄する場合のフロンの適正処理 ②フロン回収処理報告書の発行、保管 ③エアコン設備管理者の選任 ④エアコン室外機の定期点検、記録	①コンプレッサー ②エアードライヤー ③業務用エアコン	全工場	10月25日
				○
騒音規制法	①特定施設の届出 ②自主測定	①コンプレッサー ②送風機 ③業務用エアコン ④ポンプ類	全工場	10月25日
				○
振動規制法	①特定施設の届出	①コンプレッサー ②ポンプ類 ③成型機	全工場	10月25日
				○
廃棄物処理法	①廃棄物の適正処理 ②廃棄物の3Rの推進 ③産業廃棄物の適正な保管・処理 ④産業廃棄物管理票交付等報告 ⑤産業廃棄物の規制・基準の遵守 ⑥概要物質の成分検査 ⑦処分・収集委託契約、 manifests の発行、保管	①一般廃棄物 ②廃油 ③廃プラ ④金属屑 ⑤木パレ ⑥イオン樹脂 ⑦廃スチロール	全工場	6月25日
				○

○印—遵守 ・ ×印—不遵守

○下線のある事項は対応(届出・報告・申込・検査・点検)した日、それ以外は期末後に確認した日を記入。

②


関係法令	適用事項	該当事項	該当部署	確認日
				順守状況
容器包装リサイクル法	①直接販売製品の再商品化 ②再商品化委託契約申込み	再商品化委託契約申込みと委託料金の支払い	本社 (事務所)	1月11日
				○
各リサイクル法 (家電・パソコン・自動車)	①適正な処理及び再商品化義務 ②リサイクル料金の負担	①特定家電 ②パソコン ③自動車	全工場	10月25日
				○
消防法(保安)	①該当施設の設置申請、届出 ②貯蔵標示 ③定期検査(漏洩) ④保安管理者の選任	①重油タンク(屋外) ②軽油タンク(地下) ③原料庫、製品庫	全工場	10月25日
				○
消防法(設備)	①消防設備の設置届出 ②定防火設備の期点検 ③防火管理者の選任	①火災報知器 ②消火器・消火栓 ③標示	全工場	10月25日
				○
工場立地法	敷地面積における施設及び緑地面積の割合 * 敷地面積: 9,000㎡又は建築面積: 3,000㎡以上の工場	①生産施設 ②環境施設 ③緑地	全工場	10月25日
				○
吉田町オアシス条例	①緑地面積の確保	①本社工場-10% ②川尻工場-20%	全工場	10月25日
				○
電気事業法	①電気主任技術者の選任 ②電気年次点検(1回/年)	①電気設備の点検(受変電室・不良箇所等)	全工場	11月10日
				○
グリーン購入法	①環境に配慮した事務機器、事務用品等の購入に努める。	①エコ商品・製品を優先的に購入使用する	全工場	10月25日
				○
取引先のグリーン調達ガイドライン	①RoHs指令等 ②Reach規則等	①特定含有規制物質の使用禁止 ②特定含有物質の公表	本社工場(営業)	10月25日
				○
業界よりの要求事項	①発泡スチロール協会の要求等	①発泡スチロールの再生化	全工場	10月25日
				○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	①産業廃棄物管理責任者の設置 ②産業廃棄物処理の委託先の実地確認とその記録の保存 ③不適正な処理が行われた場合の必要な措置の実施及び県への報告		全工場	10月25日
				○

○印-遵守 ・ ×印-不適 ・ △印-遵守途中

○下線のある事項は対応(届出・報告・申込・検査・点検)した日、それ以外は期末後に確認した日を記入。

違反・訴訟等

法的に違反や訴訟になる事象は特にありません。

作成日	2024年10月25日	作成者	環境管理責任者 松浦令和	
-----	-------------	-----	--------------	---------------------------------------------------------------------------------------

X. 代表者による全体の評価と見直し・指示

第60期（2023年 9月～ 2024年 8月）

作成者	環境管理責任者
	松浦 令和

作成 2024年10月25日

1・見直し 関連情報	項目	確認	必要に応じて評価・他
	1	エコアクション21文書	✓
2	環境目標及び達成状況	✓	原単位はブロックの生産量が大きく影響し達成出来なかった。不良率は工場別で達成度に差が生じた。
3	環境活動計画及び順守状況	✓	前期活動結果を踏まえ、継続して取り組む。
4	環境関連法規要求一覧及び順守状況	✓	順守確認シートに記録。
5	外部コミュニケーション・対応記録	✓	特に問題なし。
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	✓	特に問題なし。
7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	✓	特に問題なし。
8	その他		

(環境管理責任者コメント)

不良率は達成できた工場と達成できてなかった工場とあったが、それぞれ前期よりも削減できており評価できる。ただし不良発生は環境への影響も大きいので不良削減を今後の課題として引き続き取り組んでいきたい。原単位に関しては工場全体では達成できなかったが、工場別では改善もみられ、日々の活動の成果が見えます。原単位に関しては生産品目や工場の稼働状況に左右されることを考慮し、目標設定を見直すことでより実態を把握することができたのではないかと。

2・代表者による 全体評価及び見直し	<p>(今期評価) 昨年引き続き物価高騰の煽りを受けて発泡スチロール業界は流通量が減少し続けおり、当社においても同様に効率的な生産ができなかった。それでも様々な取り組みの中、目標は未達に終わっているが、昨年よりも数値は向上している。環境への配慮など意識づけが浸透してきたように感じる。</p> <p>(来期取組) 経営目標と連動して環境目標も意識高く取り組む土台ができてきたため、来期は更に数値に拘った活動を展開していきたい。脱プラスチックの中、生産活動は逆風に晒されることもあるが、環境に配慮しつつ出来ることは常に取り組んでいきたい。</p> <p style="text-align: right;">2024年10月25日 代表取締役社長 松浦令和 </p>			
	見直し項目	変更の 必要性	確認(必要に応じてコメント)	
	1	環境経営方針	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし
	2	環境経営目標	<input checked="" type="radio"/> 有 無	生産品目に左右されない成果が見える目標値の設定
	3	環境活動計画	<input checked="" type="radio"/> 有 無	上記と同様
	4	環境に関する組織	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし
	5	その他のシステム要素	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし
	6	その他(外部への対応)	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし